

## 令和2年度経営発達支援計画評価報告

令和3年度第1回経営発達支援事業評価検討委員会は、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により感染リスクが高いため、書面による開催とし、4月22日（木）以降、各評価委員の方に資料を配布説明し、後日メールにて評価を頂きました。

3人評価委員の集計（評価が割れた場合多数決）今期の評価となりました。

経営発達支援事業の内容	評価
1.地域の経済動向調査に関する事	A
2.経営状況の分析に関する事	B
3.事業計画策定支援に関する事	A
4.事業計画策定後の実施支援に関する事	A
5.需要動向の調査に関する事	B
6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	B
地域経済の活性化に資する取組	A
経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組	A

### 各事業における評価委員会のコメント

#### 1. 地域の経済動向調査に関する事

☑昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、経営相談対応など本事業とは別に行う業務が増えた状況下であり、且つ、同感染症の感染防止のため、企業訪問にもある程度制限を受けつつの集計数の達成率95%は非常に評価出来る（旭川産業プラザ中川氏）

☑コロナ禍で、一定数の件数をこなしており「A」評価に値する（日本政策金融公庫 坂口氏）

☑数値的にも概ね計画通りであり「A」評価に値する（道北支所 新谷氏）

#### 2. 経営状況の分析に関する事

☑昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、分析よりも策定及び策定後のフォローアップを優先し、より早く支援先が回復できるような緊急対応を行っていたため件数は半減しセミナーも実施していないが、この状況下での実績数としては評価できるものだと思う（旭川産業プラザ中川氏）

☑コロナの影響はあるものの、計画を下回る実績であり今後に期待して「B」とした。（日本政策金融公庫 坂口氏）

☑経営状況を分析することは、経営の見える化に必要な取組であり今後も継続的な支援を期待する。（道北支所 新谷氏）

### 3. 事業計画策定支援に関すること

- ☑新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナー等の開催実施数を減らす中、事業計画策定事業者数及び創業計画策定支援者数が計画を上まっており非常に評価できる。(旭川産業プラザ中川氏)
- ☑事業計画策定支援を積極的に行い、コロナ禍でも創業塾を開催「A」評価とした(日本政策金融公庫 坂口氏)
- ☑コロナ禍により中止、変更はやむを得ない状況であり、その中で計画策定の成果が上まっている事は評価に値する。(道北支所 新谷氏)

### 4. 事業計画策定の実施支援に関すること

- ☑事業計画策定にかかるフォローアップに関しては、計画数が全て満たしており、企業支援に関しては策定支援で終わらせるのではなくフォローアップが重要であることかきめ細かく支援をしていることが伺える。こうした事から、非常に評価できる。(旭川産業プラザ中川氏)
- ☑事業計画、創業計画ともに、積極的にフォローアップを行った。(日本政策金融公庫 坂口氏)
- ☑今後も継続した支援をお願いします(道北支所 新谷氏)

### 5. 需要動向の調査に関すること

- ☑新型コロナウイルス感染症の影響により物産展出店支援を中止しているため、数値は下回っているものの、まったく動いていないわけではなく、分析会議や外部データーを活用している事から評価できるものだと思える(旭川産業プラザ中川氏)
- ☑実績的にやや物足りない。(日本政策金融公庫 坂口氏)
- ☑コロナ禍でアンケート調査は中止されたが、外部データー等を活用した需要動向の整理分析は計画とおりに行われており評価に値する。(道北支所 新谷氏)

### 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

- ☑昨年度は新型コロナウイルスの影響で各種イベントが中止若しくは出展自粛の影響から未達実績が多くあり、且つ、支援先のほとんどが同感染症の影響により経営支援の優先度が高かったことを考慮すれば、フリーペーパー広告、映像プロモーション制作など、実施している事業もあるため評価できる。(旭川産業プラザ中川氏)
- ☑ライナー広告、プロモーション動画など企業の需要開拓に貢献した。(日本政策金融公庫 坂口氏)
- ☑コロナの影響により出展支援が難しいなか、非対面によるコンテンツを活用した取組は評価できる。(道北支所 新谷氏)

### 【地域経済の活性化に資する取組】

- ☑昨年度は新型コロナウイルスの影響によりセミナーは開催出来なかったものの、協議会への参画数が計画を上回っており非常に評価できる。(旭川産業プラザ中川氏)
- ☑今後の若手リーダーの発掘で育成支援に期待。(日本政策金融公庫 坂口氏)
- ☑コロナの影響もあったが、事業内容の変更により販路開拓に寄与された事は評価に値する。(道北支所 新谷氏)

### 【経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組】

☑新型コロナウイルス感染症の影響により、各種団体との会議が中止となっている状況下でありながら、指導員各自が関係機関と各種制度の情報交換を行いながら、専門家派遣などを行っており、支援先のために本事業を実施していることが伺える。今後はアフターコロナに向けた事業の見直しが多少必要になるものの、基本的な事業内容に間違いはないと考える。今後も、あさひかわ商工会としてより支援先のために活動していただきたい。(旭川産業プラザ中川氏)

☑他の支援機関との連携を深耕し情報交換を積極的に行った。また経営指導員の資質向上、自己研鑽にも熱心で信頼がおける。(日本政策金融公庫 坂口氏)

☑コロナの影響があるなか、専門家を活用しながら事業に取り組まれていることは評価に値する。今後のコロナ禍における支援の方法等より発展した内容、成果を望みます(道北支所 新谷氏)